$$n=k+1$$
 のとき,

(*3) の左辺 =
$$1^3 + 2^3 + 3^3 + \cdots + k^3 + (k+1)^3$$
①は仮定した式なので、 $n = k+1$ のときの証明に使える!

$$= \frac{1}{4}k^2(k+1)^2 + (k+1)^3 \quad (①より)$$

$$= \frac{1}{4}(k+1)^2 \cdot 4(k+1)$$

$$= \frac{1}{4}(k+1)^2 \left\{k^2 + 4(k+1)\right\} \quad \frac{1}{4}(k+1)^2 \text{ を } \langle \langle \rangle \rangle \text{ 因 } \text{ L.t.}!$$

$$= \frac{1}{4}(k+1)^2(k+2)^2$$

$$= \frac{1}{4}(k+1)^2(k+2)^2$$

$$= \frac{1}{4}(k+1)^2(k+1)^2 = (*3) \text{ の右辺}$$

$$\therefore n = k+1 \text{ の } \mathcal{E} \text{ き } \delta, \quad (*3) \text{ は成り } \dot{\text{□}} \text{ つ} \text{ ○}$$

以上(i)(ii)より、すべての自然数nに対して(*3)は成り立つ。

どう?数学的帰納法を使えば、 Σ 計算の重要公式もアッサリ証明できることが分かっただろう。

ン?数学的帰納法による証明は分かったけれど、どのようにして、公式:

 $\sum_{k=1}^{n} k = \frac{1}{2} n(n+1)$ や $\sum_{k=1}^{n} k^3 = \frac{1}{4} n^2 (n+1)^2$ が導き出されるのかを知りたいって!? 向学心旺盛だね。今のキミなら理解できるだろうから、これらの公式も参考として導いてみせてあげよう。

参考

$$(I)\sum_{k=1}^{n} k = \frac{1}{2}n(n+1)$$
 …… $(*1)$ の導出について、まず次の Σ 計算
$$\sum_{k=1}^{n} \{(k+1)^{2} - k^{2}\}$$
 …… ① を考えてみよう。

$$\sum_{k=1}^{n} \{ (k+1)^{2} - k^{2} \} = \sum_{k=1}^{n} (2k+1) = 2 \sum_{k=1}^{n} k + \sum_{k=1}^{n} 1$$

$$(k^{2} + 2k + 1 - k^{2} = 2k + 1)$$

$$(1 + 1 + \dots + 1 = n \cdot 1 = n)$$

$$=2\sum_{k=1}^{n}k+n\cdots 1' \geq \zeta \leq_{\circ}$$

(ii) 次に、①について、
$$I_k = k^2$$
、 $I_{k+1} = (k+1)^2$ とおくと、

$$\sum_{k=1}^{n} \{ (k+1)^2 - k^2 \} = \sum_{k=1}^{n} (I_{k+1} - I_k) = -\sum_{k=1}^{n} (I_k - I_{k+1})$$

$$(I_1 - V_2) + (V_2 - I_3) + (I_3 - V_4) + \dots + (I_n - I_{n+1})$$

$$= -(I_1 - I_{n+1}) = I_{n+1} - I_1 = \underbrace{(n+1)^2 - 1^2}_{0} = n^2 + 2n \cdots 1$$

$$\underbrace{(n^2 + 2n + \cancel{X} - \cancel{X} = n^2 + 2n)}_{0}$$

が導ける。

ここで、①′と①″は等しいので、

$$2\sum_{k=1}^{n}k+n=n^2+2n$$
 \downarrow 0, $2\sum_{k=1}^{n}k=n^2+n=n(n+1)$

∴公式: $\sum_{k=1}^{n} k = \frac{1}{2} n(n+1) \cdots (*1)$ が導けるんだね。大丈夫だった?

$$(\parallel) \sum_{k=1}^{n} k^3 = \frac{1}{4} n^2 (n+1)^2 \cdots (*3)$$

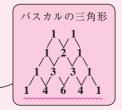
$$\sum_{k=1}^{n} \{ (k+1)^4 - k^4 \} \cdots ② を考える$$

(II)
$$\sum_{k=1}^{n} k^3 = \frac{1}{4} n^2 (n+1)^2$$
 …… (*3) の導出についても、 $\sum_{k=1}^{n} \{ (k+1)^4 - k^4 \}$ …②を考える。 $\sum_{k=1}^{n} k^2 = \frac{1}{6} n(n+1)(2n+1) … (*2)$ は既知とする。 ((*2) の証明は P29 を参照)

これを2通りで計算してみると、

$$(i) \sum_{k=1}^{n} \{ (k+1)^4 - k^4 \}$$

$$(k^4 + 4k^3 + 6k^2 + 4k + 1) - k^4 = 4k^3 + 6k^2 + 4k + 1$$



$$=4\sum_{k=1}^{n}k^{3}+6\sum_{k=1}^{n}k^{2}+4\sum_{k=1}^{n}k+\sum_{k=1}^{n}1$$

$$\frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)((*2)\sharp!))$$

$$\frac{1}{2}n(n+1)((*1)\sharp!))$$

$$=4\sum_{k=1}^{n}k^{3}+n(n+1)(2n+1)+2n(n+1)+n$$

$$n(2n^{2}+3n+1)+2n^{2}+2n+n=2n^{3}+5n^{2}+4n$$

$$\therefore \sum_{k=1}^{n} \{ (k+1)^4 - k^4 \} = 4 \sum_{k=1}^{n} k^3 + 2n^3 + 5n^2 + 4n \cdots ② ´ が導けるんだね。$$

(ii) 次に、
$$J_k = k^4$$
、 $J_{k+1} = (k+1)^4$ とおいて②を計算すると、
$$\sum_{k=1}^n \{(k+1)^4 - k^4\} = \sum_{k=1}^n (J_{k+1} - J_k) = -\sum_{k=1}^n (J_k - J_{k+1})$$
$$= -\{(J_1 - J_2) + (J_2 - J_3) + (J_3 - J_4) + \dots + (J_h - J_{n+1})\}$$
$$= -(J_1 - J_{n+1}) = J_{n+1} - J_1 = \underbrace{(n+1)^4 - 1^4}_{n^4 + 4n^3 + 6n^2 + 4n + 1}$$
$$= n^4 + 4n^3 + 6n^2 + 4n \dots \dots$$
② "となる。

以上(i)(ii)より、②′と②″は等しいので、

$$4\sum_{k=1}^{n}k^{3}+2n^{3}+5n^{2}+4n=\underline{n^{4}+4n^{3}+6n^{2}+4n}$$

$$4\sum_{k=1}^{n} k^{3} = \underline{n^{4} + 4n^{3} + 6n^{2} - 2n^{3} - 5n^{2}}$$

$$= n^{4} + 2n^{3} + n^{2} = n^{2}(n^{2} + 2n + 1) = n^{2}(n + 1)^{2}$$
 となる。

∴公式: $\sum_{k=1}^{n} k^3 = \frac{1}{4} n^2 (n+1)^2 \cdots (*3)$ も導けるんだね。面白かった?

それでは、数学的帰納法に話を戻して、もう1題、問題を解いておこう。

練習問題 17 数学的帰納法(Ⅲ) CHECK 1 CHECK 2 CHECK 3

すべての自然数nに対して、「 $2^{3n}-3^n$ は5の倍数である。 $\cdots(*4)$ 」が成り立つことを、数学的帰納法を使って証明せよ。

たしかに、n=1 のとき $2^3-3^1=8-3=5$, n=2 のとき $2^6-3^2=64-9=55$ となって、5 の倍数なのは分かるね。でも、n=3, 4, 5, 6, \cdots のすべての自然数 n に対して $2^{3n}-3^n$ が 5 の倍数であることを示すには、数学的帰納法しかないんだね。少し難しいかも知れないけど、これでさらに理解が深まるよ。